

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 日本教育公社

②事業者情報

名称：	共愛会グリーンハイツ	種別：	共同生活援助
代表者氏名：	大島卓哉	定員(利用人数)：	63 名
所在地：	〒 348-0034 埼玉県羽生市大字下川崎1139-2	TEL	048-563-1041

③評価実施期間

令和 7 年 7 月 31 日 (契約日) ~ 令和 8 年 3 月 9 日 (評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

利用者の自立を支援する取り組み（日中活動の支援や日常生活上の支援）に注力している。
日中活動については、一般就労に従事する利用者が19.7%、就労継続支援B型を利用する利用者が49.2%となっている。このため、一般就労の継続や一般就労に向け、就職先や就労継続支援B型の事業所、北埼玉障がい者就労支援センター、北埼玉障がい者基幹相談支援センター等との連携を図っている。利用者が日中活動に消極的な場合、日中活動を拒否する場合等は、個別の対応を行っている。

日常生活上の支援については、利用者が調理や洗濯、清掃に関わることを意図的に支援している（利用者にとって困難なことは、必要な支援を行っている）。また、口腔ケアや入浴介助、排泄介助、着脱介助等を必要に応じて行っているが、これらの介助を最小限にとどめる対応を意図的にしている。さらに、QOLを高めるために、休日の対応（個別の外出支援や昼食の夕食支援）を利用者の希望に応じて個別に行っている。

◇特にコメントを要する点

事業計画（①「共愛会Credo」を活用した職員育成（支援力の向上を含む）を図る、②ICTとアナログを併用する形で組織力の向上（縦横の関係強化）を図る）を、「リーダー会議」や、「運営会議」、「職員会議」等において周知する取り組みを行っているが、自己評価における「事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。」については、“a”が29.0%にとどまっている（“b”は64.5%、“c”は6.5%）。このため、事業計画を職員に周知する更なる取り組みや、職員が事業計画を理解する更なる取り組み等に期待したい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

自己評価及び第三者評価を通して、日頃の運営や課題・支援を振り返る機会となりました。利用者の自立を支援する取り組み（日中活動の支援や日常生活上の支援）を新調していけるよう、就職先や就労継続支援B型事業所等多くの関係機関との連携を密に行いながら、職員が同じ方向を向いて研鑽し、利用者一人一人の望む幸せ創りを意識したサービス提供を行っていきたいと思います。「事業計画の周知理解」においては職員会議等の場での全体周知を図りながら閲覧可能なファイルの使用等、伝達方法の工夫を行い改善を進めていきます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり